



致同 Japan Desk News Flash

2019年第16期

本期主题：中日社会保障协定（2019年9月1日起生效）

中日社会保障协定将于今年9月1日正式生效。这一协定旨在消除养老金等社保费用的重复缴纳，减轻企业和被派遣人员的负担。本期介绍中日社会保障协定的内容。

	日本 → 中国	中国 → 日本
内容	被派遣日开始的最长5年内，无需加入中国的基本养老保险。	被派遣日开始的最长5年内，无需加入日本的国民年金、厚生年金保险。（个人负担部分、公司负担部分的纳税义务均被免除）
适用人员	由日本公司派遣至中国工作，并已在日本参保的雇员（当地雇佣人员、个体户以及任意加入日本年金制度的人员除外）。与国籍无关。	由中国公司派遣至日本，并在中国参保的雇员（当地雇佣人员、个体户以及任意加入日本年金制度的人员除外）。与国籍无关。
协定生效前已被派遣人员的相关处理	从协定生效日2019年9月1日开始计算，最长五年。	
申请延长免除期限	如派遣期限超过5年，可进行适用证明期限延续、延长申请，可延长豁免期限（延期5年）。如派遣期限超过10年，经申请，如获得缔约双方主管机关或经办机构同意，仍可只于派遣来源国加入社保制度。	
针对已缴纳的养老金费用的处理	派遣至中国的日本公司雇员，在离境时，可申请退还已缴纳养老保险中个人负担部分，于社保中心进行离境申请时，申请退还养老保险手续。	派遣至日本的中国公司雇员，在离境时，可申请退还已缴年金保险中个人负担部分，于日本年金机构进行退还金申请手续。 ※ 退还金的受理条件为，在日本年金机构受理申请书时点，必须在日本无住所。
养老保险加入期间的统一计算	目前，根据中日社会保障协定，仅可适用“防止社保的重复负担”，但“养老保险缴纳期间的统一计算”尚不可适用。	
间隔规则的适用	针对再派遣时，上次派遣结束日至新派遣开始日之间的应有期间，不适用相关规定（即间隔规则）。	
豁免申请手续	① 在日本年金机构的年金事务所或事务中心申请「适用证明书（参保证明）」 ② 境内接收企业将日本年金机构发行的「适用证明书（参保证明）」原件，提交给管辖社会保险管理中心。 ※ 2019年8月1日起开始开具「适用证明书」。	① 在中国的人力资源社会保障局申请提交“参保证明（适用证明书）”。 ② 将在中国人力资源社保局提交的“适用证明书”原件，通过派遣当地的日本事务所，提交给派遣当地的事务所所属的日本年金事务所。 ※ 在协定生效前已被派遣至日本的情况下，将在中国提交的“参保证明（适用证明书）”提交给日本事务所后，还需要向日本的年金事务所提交“资格丧失申请”。

温馨提示:

在华就职人员适用日本公共年金制度的参保证明 样表

JPICHN101

社会保障に関する日本国政府と中華人民共和国政府との協定
日本国政府と中華人民共和国政府社会保障協定

中華人民共和国で就労する被用者のための日本国公的年金の適用に関する証明書。
在华就職人員適用日本公共年金制度の参保证明
・協定第6条、第7条、第9条及び第9条の2 / 協定第六條、第七條、第八條第二款和第九條
・行政取扱の第3条 / 行政协议第三條

1 被用者 / 雇員
氏 / 姓 名 / 名 生年月日 / 出生年月日
年 / 年 月 / 月 日 / 日
(ローマ字 / 英文字母)
日本国における住所 / 日本国内住址
日本の基礎年金番号 / 日本基礎年金番号

2 日本国における事業所 / 日本国内工作单位
事業所名 / 单位名称
所在地 / 单位地址

3 中華人民共和国における事業所 / 中国工作单位
事業所名 / 单位名称
所在地 / 单位地址

4 証明 / 証明
上記1にあげられた者は、次の協定条項に該当するため、以下の期間、日本の公的年金制度(協定第2条1(b))について法の適用を受ける。/ 第1項中所述人員符合以下協定條文。在以下期間內、適用日本公共年金制度(協定第2条1(b))。
該協定條文 / 符合條文
期間 / 期間
年 / 年 月 / 月 日 / 日 ~ 年 / 年 月 / 月 日 / 日

5 日本の連絡機関 / 日本の联络机构
名称 / 名称 印 / 蓋章
所在地 / 地址
年 / 年 月 / 月 日 / 日

(注 意 事 項)

- この証明書は、あなたが日本の公的年金制度に継続して適用されていることを証明するものです。
この証明書は、表面4に記載されている期間中、中華人民共和国の被用者基本老齢保険に関する法令の適用が免除される根拠となりますので、大切に保管してください。
- 派遣先の中華人民共和国の事業所を通じ、本証明書の原本を、派遣先事業所を所管する社会保障料徴収機関に速やかに提出してください。
- この証明書を紛失または損じたとき、もしくは記載内容に変更が生じたときは、直ちに、この証明書の交付申請をした年金事務所へ再交付の申請をしてください。
- この証明書の証明期間が、不測の事情により延長となる場合は、証明期間が終了する前に、この証明書の交付申請をした年金事務所にご相談ください。

(注 意 事 項)

- 本参保证明持有者继续适用于日本公共年金制度。在正面第4项所述期间内，本参保证明将作为免于适用中华人民共和国职工基本养老保险法律法规规定的根据，请妥善保管。
- 请本参保证明持有者通过在中华人民共和国的工作单位，及时向管理该单位的社会保障费征收机构提交本参保证明原件。
- 本参保证明遭遗失、损坏，或记载内容发生变更时，请立即向出具本参保证明的年金事务所提交再出具申请。
- 本参保证明的有效期因不可预测的原因发生延长时，请在参保证明有效期结束前，咨询出具本参保证明的年金事务所。

参保证明 样表

中-日101-CHN-JP101

参保证明 適用証明書

中華人民共和国政府と日本国政府社会保障協定第六條、第七條、第八條第二款和第九條
社会保障に関する中華人民共和国と日本国政府との間の協定第六條、第七條、第八條2及び第九條

1. 参保人員信息 / 被保險者に関する情報

a) 姓名 / 氏名 [姓 / 氏、名 / 名]
b) 国籍 / 国籍

c) 永久居住国 / 永住国

d) 出生日期 (日/月/年) / 生年月日 (日/月/年)

e) 性別 / 性別
□男 / 男
□女 / 女

f) 中国社会保険番号 / 中国の社会保障番号

g) 人員類別 / 被保險者の種類
□派遣人員 / 派遣者
□航海船隻和航空器上の乗員 / 海上航行船舶及び航空機において就労する被用者
□公務員 / 公務員
□例外 / 例外

2. 在中国的工作单位信息 / 中国における勤務先に関する情報

a) 单位名称 / 勤務先名称
b) 地址 / 所在地

3. 在日本的工作单位信息 / 日本における勤務先に関する情報

a) 单位名称 / 勤務先名称
b) 地址 / 所在地

4. 参保人員随行配偶及子女 / 被保險者に同行する配偶者及び子

姓 名	性別	出生日期 (日/月/年)
氏 名	性別	生年月日 (日/月/年)

5. 中国联络机构证明 / 中国の連絡機関による証明

茲証明上述参保人員符合協定第 条規定的条件。在下述期間內受中国的职工基本老齡保險法律規定管轄。

上記の被保險者が協定第 条に該当するため、以下の期間、中国の被用者基本老齡保險の法令のみの適用を受けることとなることをここに証明する。

自 (日/月/年) / (日/月/年) 以上
至 (日/月/年) / (日/月/年) まで

日期 (日/月/年) / 日付 (日/月/年) 社会保险事業管理中心負責人签字 / 社会保障管理センターの責任者の署名 单位印章 / 連絡機関の印

编号 / 番号

© 2019 致同会计师事务所 (特殊普通合伙)。版权所有。

